

アセットマネジメントの導入による適正な公共施設の管理（新居浜市）

【取組概要】

長期的かつ経営的な視点で公共施設を管理・活用するため、施設の長寿命化、更新費用の平準化・低減、施設の統廃合に取り組むことにより、蓄積してきた公共施設を良質な資産として次世代に引継ぎ、財政負担の軽減を図る。

【取組みの効果】

○計画的な予防保全の実施により、一般的な耐用年数よりも長期間使用することが可能となり、施設更新費用の軽減を見込む。

23年度、アセットマネジメント推進基本方針策定
24年度 保全計画作成 25年度～予防保全工事開始

【他団体へのアドバイス】

効果的に取り組むためには、まず施設データを一元化し、施設の総量や将来更新費用を把握することが必要。これにより、市民に判りやすく説明できるとともに、計画的な予防保全が可能となる。

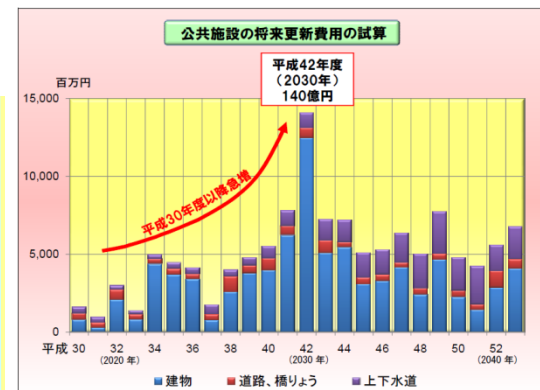
【創意・工夫した点】

施設更新費用が増嵩する時期を見据え、継続的に庁内検討会や説明会を重ね、職員の意識改革を進めるとともに、基金の活用による計画的な予算編成を実施する予定。

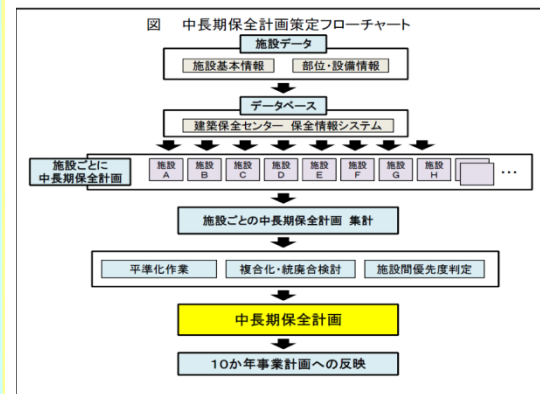
人口 124,438人

担当部署 企画部 総合政策課
取組み事例のURL

http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/detail.php?lif_id=20249



公共施設の将来更新費用の試算結果



保全計画作成の流れ